

明日の未来を今日つくる

Creating the Future of Tomorrow, Today!

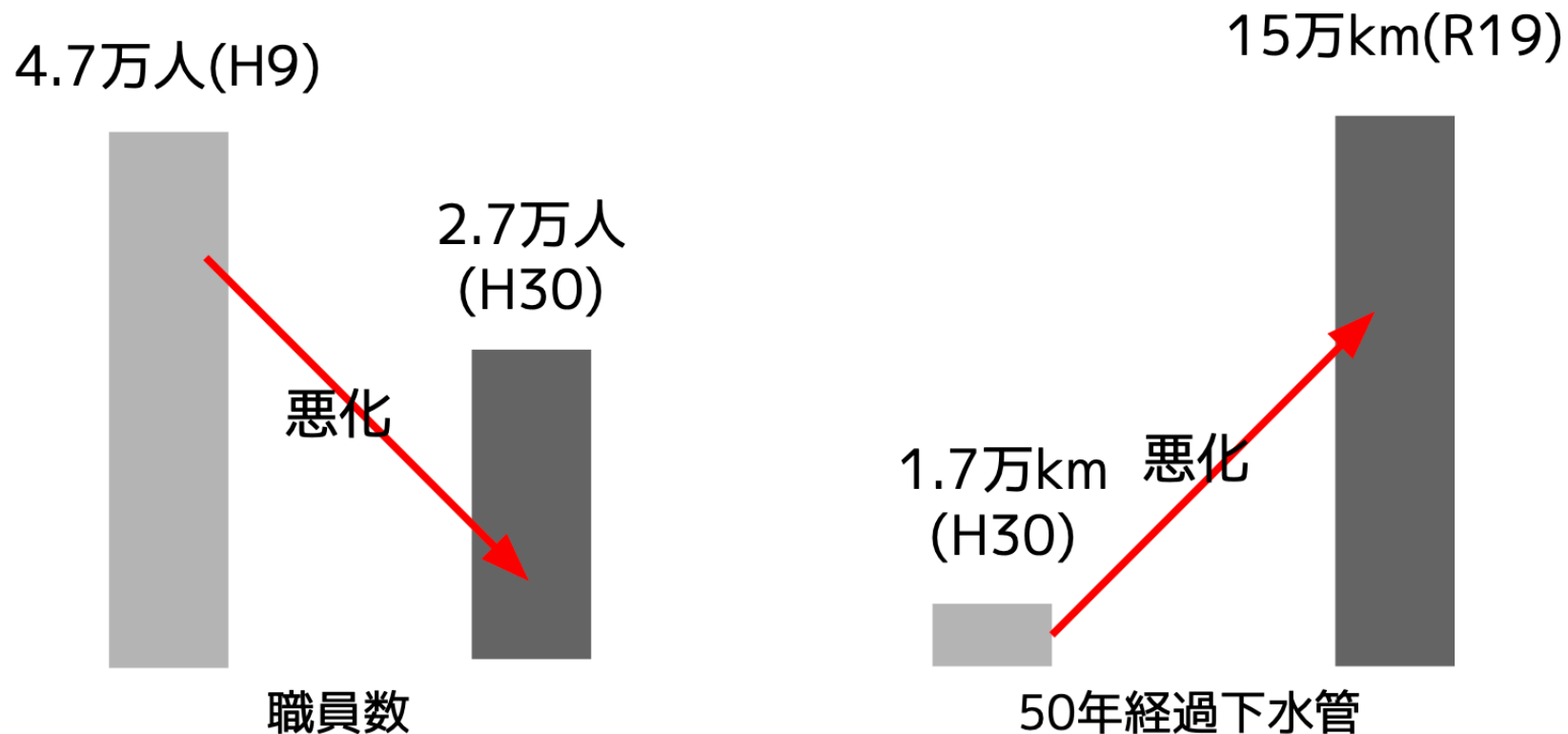


**「ノーコード予測AI」下水管ストックマネジメントで
持続可能な脱炭素型下水道事業運営を実現する**

株式会社トライエッティング

背景と課題：新下水道ビジョンの実現＝ストックマネジメントで脱炭素

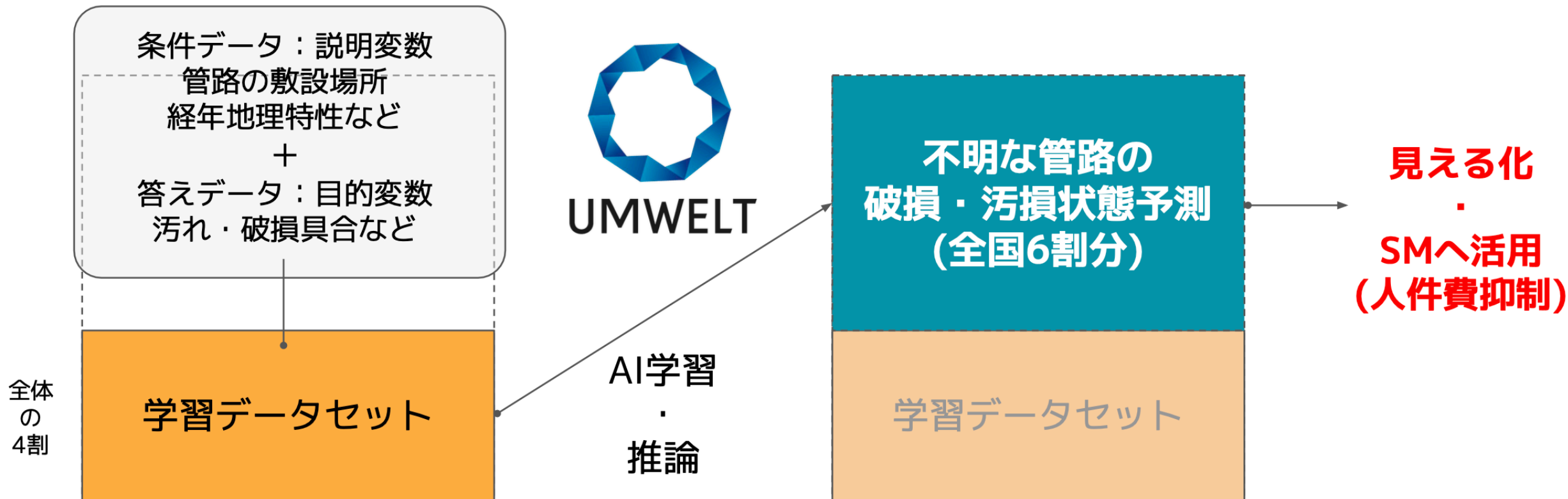
- 敷設後耐用年数50年を超える下水管がH30年からR19年で約9倍となる
- 一方で節水意識の高まり・人口減少に伴う使用料金の減収と担当職員の減少が顕在化
- 管路施設に起因した事故が年間3000件程度発生、事後対応に
 - いかに効率よくヒトとカネを「予防保全」にかけていくのかが課題
- SDGs観点、低炭素観点において**新下水道ビジョン加速戦略**の実現こそが本丸



管路施設起因事故例

提案内容：新下水道ビジョン加速戦略への貢献を目指して

- 「**重点項目Ⅳ：マネジメントサイクルの確立**」への技術提供をご提案
- 「**ノーコード予測AI・UMWELT(ウムベルト)**」による敷設下水管の工事優先順位のスコアづけを機械学習によって実施(データ整備～PoC報告まで1年を想定)
- 管路施設の点検・調査・清掃業務**データ蓄積・管理ご担当者との連携を強く希望**



プロジェクトの概要図

ノーコード予測AI・UMWELT(ウムベルト) および 弊社のご紹介

- **業界で最も「早く・安く」** 予測AI機能をノーコード*でご提供
- **経産省J-Startup Central**採択、**内閣府SIP**など大型PJのAIパートナーとして採用済
- 東急不動産HD・オルビス・豊田合成など**多くのAI導入実績**
- 表データを入れるだけで予測系機械学習が「**完全自動**」のできるのが強み

ノーコードDXクラウド®: 機能特徴

予測機能が強い製品。簡単なデータだけですぐ実行できる。

- クライアントの7割が東証上場企業
- 製造・卸売・小売における「在庫管理」「売上予測」の2パターンで使うことが多い
- コロナ要因などのイベント要因を考慮した需要予測がすぐできるのが業界でも稀有
- 1万品番・1年分・日次の需要予測を数分で並列実行可能
- 中堅社員一人分程度の固定料金で使い放題、POCいらず

	A	B	C	D	E
1	お客様にご準備いただくデータ			AIが出力	
2	①日付	②商品品番(SKU)	③実際の受注数	予測受注数	
3	...	...	...	...	
4	2020/05/01	A	200	195	実績と予測期間が重なっている期間 (検証期間)
5	2020/05/01	B	240	240	
6	2020/05/01	C	153	154	
7	2020/05/01	D	30	27	
8	2020/05/01	E	451	448	
9	2020/05/01	F	92	89	
10	2020/05/01	G	34	38	
11	2020/05/01	H	102	102	
12	2020/05/01	I	100	101	
13	2020/05/01	J	340	341	
14	2020/05/02	A		228	予測期間
15	2020/05/02	B		274	
16	2020/05/02	C		174	
17	2020/05/02	D		34	
18	2020/05/02	E	実需分のため 実績なし	514	
19	2020/05/02	F		105	
20	2020/05/02	G		39	
21	2020/05/02	H		116	
22	2020/05/02	I		114	
23	2020/05/02	J		388	
24	...	...	...	...	

ご利用方法は3ステップだけ

1. 取引データを会計ソフトやご利用のソフトからダウンロード(CSV)
2. ノーコードDXクラウド®に入れる
3. 結果が出るのを待つ(数分)

システム連携・前処理も

- RPAツール(WinActorなど)との連携可能。
- 夜間バッチで自動処理可能。
- 欠損処理や集計もノーコードで。

大企業にて、多くのご活用実績

- 豊田合成(株)から出資(シリーズA: 2019年8月)
 - 材料開発・製造最適化を目的とした一歩踏み込んだ関係で取り組みを実施
- 東急不動産HDと業務提携(シリーズB: 2021年3月)
 - 需要予測・シフト作成やデータ活用などの実用観点で取り組みを実施



* ノーコード: ITシステムを作るために本来必要な「プログラミング(コーディング)」要素をあらかじめブロック形式で準備することで、コーディング不要(ノーコード)でITシステムを作れる仕組みのことをさす。弊社ではAI領域で本要素を適用し、高度な知識を必要とせず、AI系Sierへの外注予算や工数を減らすことで結果として圧倒的な予算削減とPDCAサイクルの高速化を実現している